

2013 年 4月12日

プロジェクト報告書

【締切:プロジェクト終了後1か月以内。もしくは 2013年4月30日】

団体名 特定非営利活動法人 日野子ども劇場

▼報告書の扱い、および記入にあたっての注意点

この報告書(精算報告書以外)は、ホームページなどで公開する予定ですので、広く読まれることを想定してご記入ください。また、編集段階で、表記・表現等を事務局で編集する場合がありますので、あらかじめご了承ください。語尾の表現は「です・ます」調をお願いします。報告書に掲載するため活動の内容がよくわかる写真(2枚程度。写真の肖像権問題がないものの提出をお願いします)を添付して下さい。

1. プロジェクト名

わくわく文化芸術体験ひろば

2. プロジェクトの目的とその背景 300文字まで

※応募申請書に記載のもので可。

核家族化や地域での人間関係の希薄化に伴い、子どもを取り巻く環境は大きく変化し、子ども達か人と人との中で育ちあひ、生きる力を学ぶ機会が減っています。そのため、子どもの文化を媒体に地域で人と人をつなげ、子ども達かわかちキドキ様々な気持ちを抱く機会をつつたてます。その気持ちを人に伝えたり、体で表現することでコミュニケーションを学び、おとなと一緒に体験することで、「共感おもしろ、受けとめる大切さ」を感じます。

3. プロジェクトの内容 300文字まで

※当初予定と変更がない場合は、応募申請書に記載のもので可。

芸術文化体験： ダンスワークショップ、バルーンワークショップ、お琴、マジック
人形劇、演劇(クラウン)体験。
生活文化体験： ダンボール迷路を作って遊みます。
新聞紙プールで遊みます。
自由エッセ

4. プロジェクト実施にあたっての工夫点とその効果 300文字まで

助成金を頂くことに伴い、子ども達が気軽に参加できるよう参加費を設定しました。プログラムの内容も様々なジャンルのものを選び、子どももおとなも楽しめるものにしました。
開催日を春休みとし、チラシを市内の幼稚園、小学校、児童館、その他施設等に配布、²⁰広報への掲載などにより幅広く参加を募り、その結果 2日間で339人も参加がありました。
ダンボール迷路や新聞紙プールなど、子どもと一緒につくることで、子ども達の自主性、創造性が育まれたと思います。

5. 全体的所感、終了しての感想など 300文字まで

2日間の非日常体験を通じ、子ども達の様々な顔に出会ふことができました。段ボール迷路、自由エッセでは、自ら材料を選び、仲間と協力して作り上げる楽しさや興奮も体験し、それを人に伝えたり、見せ合ったり、わかちあふ気持ちを共有しあふことができました。
また、ダンスやバルーン、お琴や演劇など、プロの技を間近で見え驚いたり、自らも体験し楽しい気持ちも体で表現することができました。おとなと一緒に体験することで子ども達の様々な気持ちに気づき、共感できたと思います。地域で行うことで、今迄知りあかつ友達、異年齢の友達など人と人とのつながりがありました。

6. 参考資料

支援対象プロジェクトで作成したチラシ、パンフレットやマスコミで紹介された記事等は現物またはコピー、活動風景の写真を参考資料として提供してください。

参考資料あり・特になし

日野の子どもたちあつまれ!!!

大人もいはい!!



わくわく

文化芸術体験ひろば

日野市市民の森

ふれあいホール

2013年3月29日(金)14:00~19:40

30日(土)10:00~16:15

1日1人300円

《アクセス》

JR日野駅より徒歩15分

多摩都市モノレール甲州街道駅より徒歩12分



所在地 日野市日野本町6-1-3 ※有料駐車場あり



申し込みは不要! 当日遊びに来てね!!

助成 子どもゆめ基金助成活動(独立行政法人国立青少年教育振興機構)

真如苑「Sinjo プロジェクト」市民活動公募助成活動

後援 日野市・日野市教育委員会・社会福祉法人日野市社会福祉協議会・ひの市民活動団体連絡会



NPO法人日野子ども劇場 主催